

令和6年度学校図書館司書教諭講習案内

国立大学法人筑波大学

1. 目的

この講習は、学校図書館法（昭和28年法律第185号）第5条第3項の規定に基づき、学校図書館の専門的職務に携わる学校図書館司書教諭を養成するため、文部科学大臣の委託を受けて行うもので、令和6年度学校図書館司書教諭講習実施要項に従って実施します。

司書教諭の資格に必要な科目について、単位を修得するための「講習」と、既修得者のための「書類参加」があります。

2. 受講資格 次のいずれかに該当する者であること。

ア. 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭の免許状を有する者

イ. 大学に2年以上在学する学生で62単位以上を修得した者（上記アに挙げる教諭の免許状を取得見込みである者）

※学校図書館司書教諭講習規程第3条に規定する司書教諭の資格に必要な科目（5科目10単位）の単位をすべて修得している者は「3.（2）書類参加」によって修了証書が授与されます。

3. 参加方法 （1）講習と（2）書類参加の2とおり

（1）講習

① 講習科目、講習日程、単位数、担当講師等

講習科目	講習日程 (土日を除く)	単位数 (講習時間)	担当講師
学校経営と学校図書館	7/24(水)～7/29(月)	2単位 (30時間)	筑波大学図書館情報メディア系 助教 小野 永貴
学校図書館メディアの構成	7/30(火)～8/2(金)	2単位 (30時間)	八洲学園大学 准教授 畔田 暁子
情報メディアの活用	8/6(火)～8/9(金)	2単位 (30時間)	東京都立立川国際中等教育学校 課長代理 司書 杉山 和芳

※ 講習時間 各日 8:50～17:20

② 講習会場

筑波大学 筑波キャンパス 春日エリア（茨城県つくば市春日1-2）

③ 受講者

・受講者の定員 各講習科目 70名

・受講者の決定

受講希望者が定員を超えた場合は、次の順位と申込順で受講者を決定します。受講の可否等は6月下旬に通知します。

- | | |
|-------------------------|----------|
| [1] 過去に本学での講習で単位を認定された者 | [2] 現職教員 |
| [3] 教員免許を有する者 | [4] その他 |

④ 単位の認定

科目ごとに出席時数と試験、レポート等によって成績審査を行い、合格した者に単位を認定します。

⑤ 受講料

無料。ただし、参考書、教材、その他の費用は各自負担とします。

⑥ 受講上の留意事項

- ・対面講習を実施する予定です。なお、感染症拡大等により、対面講習を中止する場合があります。
- ・受講の案内は、受講許可通知書と併せて6月下旬に送付します。
- ・学内の駐車場は利用できません。公共交通機関及び周辺の有料駐車場をご利用ください。
- ・本学では、夏季のピーク電力節減に向けた節電対策を実施します。節電対策にご協力願います。
- ・講習実施の支障となる行為、本学、講師及び他の受講者に迷惑となるような行為があった場合、受講許可を取消す場合があります。

(2) 書類参加

学校図書館司書教諭講習規程第3条に規定する司書教諭の資格に必要な科目（5科目10単位）の単位をすべて修得し、「2. 受講資格」を満たしている者は、「書類参加」として書類を提出することで、修了証書が授与されます。

4. 申込

(1) 申込方法 郵送または持参・必着

(2) 申込先 〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2
筑波大学図書館情報エリア支援室（総務）司書教諭講習担当
電話：029-859-1035、1061
（平日9:00～12:00、13:30～17:00）
E-mail：shisyokyoyu@un.tsukuba.ac.jp

(3) 受付期間 令和6年5月10日（金）～5月24日（金）

(4) 提出書類等

◎印は必ず提出、○印は該当者のみ提出

提出書類	受講者区分		書類参加者		備考	
	講習受講者		受講資格			
	ア	イ	ア	イ		
令和6年度学校図書館司書教諭講習申込書	◎	◎	◎	◎	本学所定の様式	
教育職員免許状授与証明書(原本)※1	◎	—	◎	—	「2. 受講資格 ア」に記載の教員免許状に限る。 現在、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭の職にある者にあつては、その有する教諭の免許状の写しに、原本と相違ない旨のその所属する学校長の証明を付したもので替えることができる。※2 また、改姓・本籍地変更等の理由で、現在所有している教員免許状の記載事項と事実が相違する場合は「戸籍抄本※1」を提出すること。	
在学・単位修得証明書※1	—	◎	—	◎	大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した旨の証明書。(大学院生の場合は在学証明書も提出すること)	
司書教諭課程単位修得証明書※1	○	○	◎	◎	今回の講習で修了証書が授与される者またはすでに5科目10単位を修得した者※3	
書類送付用封筒(返信用) 下記①～③を封筒に明記すること ①郵便番号 ②住所 ③氏名	講義資料送付用	◎	◎	—	—	角形2号(240×332mm) 140円分の切手を貼付
	単位修得証明書送付用	◎	◎	—	—	長形3号(120×235mm) 84円分の切手を貼付
	修了証書送付用※4	○	○	◎	◎	今回の講習または書類参加で修了証書が授与される者 角形2号(240×332mm) 470円分の切手を貼付

提供いただいた個人情報は、この講習以外の目的では使用しません。

※1 証明書や抄本等は「本講習への申込日から3か月以内に発行」のもの。

※2 原本証明の作成例

この写しは原本と相違ないことを証明する。 令和6年○月○日 ○○市立○○小学校長 ○○ ○○	職印
--	----

※写しの表または裏面に付すこと。
(別葉は不可)

※3 本学の司書教諭講習で修得した単位については提出不要。

ただし、本学知識情報・図書館学類の開講科目(授業)で修得した単位については要提出。

※4 令和7年3月頃に、郵便が確実に受け取れる住所を記載すること。

【参考】

本学ホームページのご案内

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

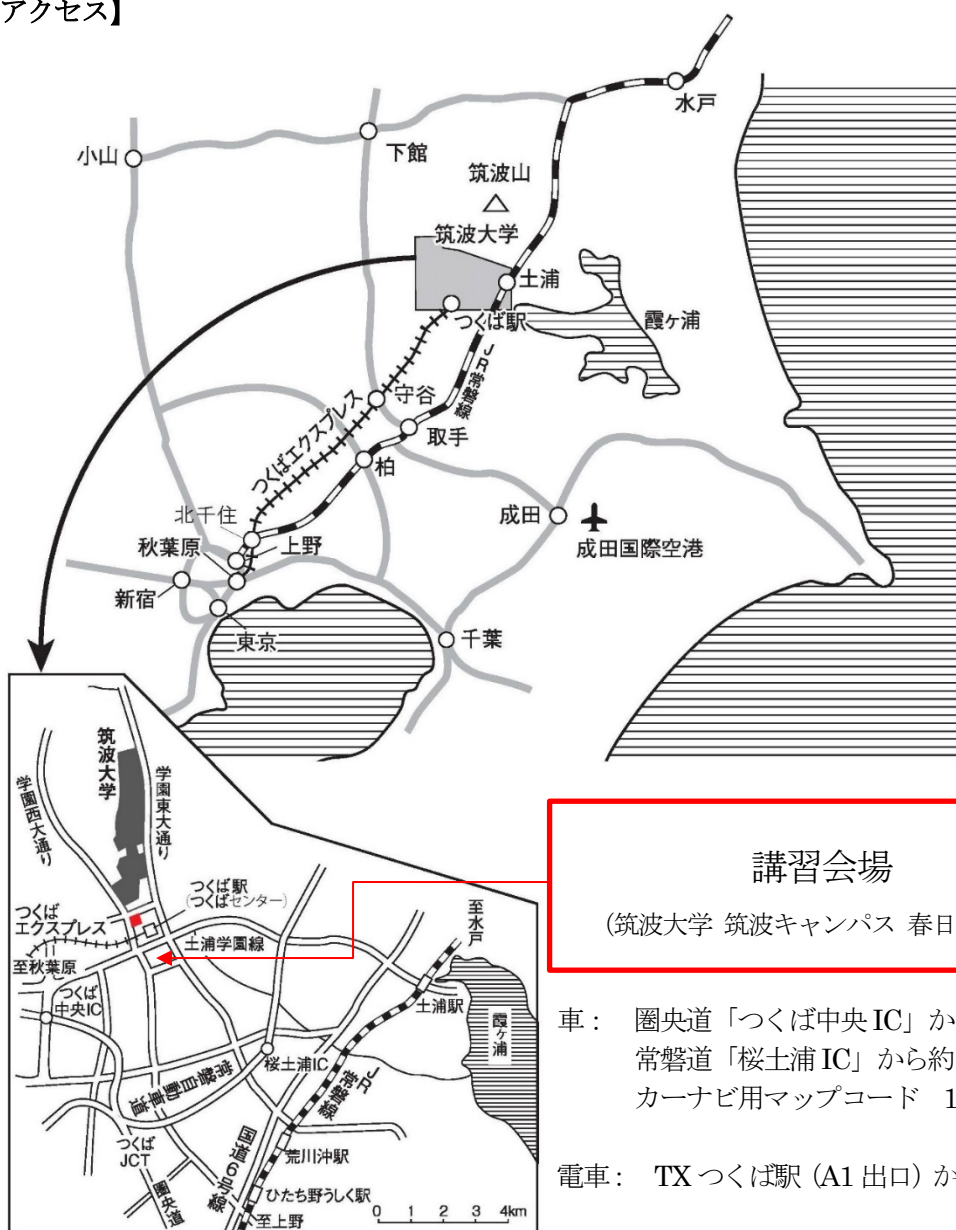
※「EVENTS」...令和6年度学校図書館司書教諭講習（案内・申込書）

※「卒業生」→「証明書発行」...卒業生等にかかる諸証明書の発行申請

非常変災時は、筑波大学図書館情報メディア系のホームページ「お知らせ」で実施の可否、代替措置を周知します。

<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/index.html>

【アクセス】



令和6年度 学校図書館司書教諭講習申込書 (記載例)

ふりがな	つくば たろう		本籍地	茨城 県				
氏名	筑波 太郎		現住所	〒000-0000 茨城県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇-〇〇 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail 〇〇@〇〇.〇〇				
生年月日	平成元年〇〇月〇〇日			〇〇〇市立〇〇〇〇小学校 (職名 教諭)				
教育職員 免許状の 種別及び 取得年月日 (免許状の番 号)	小一	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (平〇〇小一第〇〇〇号)	勤務先学校名 及び所在地	〒000-0000				
	中一 (国語)	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (平〇〇中一第〇〇〇号)		茨城県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号				
	高一 (国語)	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (平〇〇高一第〇〇〇号)		TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇				
		年 月 日 (号)		小学校、中学校、高等 学校又は特別支援学 校の教員免許状のうち、 有するもの全てについ て記載すること。(但し、 証明書はそのうち1種 の提出でよい。)				
学歴 大学在学中 の者につい ても記載す ること	卒業	〇〇 大学 〇〇 学部 〇〇 学科		科目名	単位数	年度	機関名	
		平成〇〇年〇〇月〇〇日 卒業 (修了)		学校経営と学校図書館	2			
	在学	大学 学部 学科		学校図書館メディアの構成	2			
		1. 在学期間 年 2. 修得単位数 単位		学習指導と学校図書館	2	令和元	〇〇大学	
受講を希望 する科目名 (〇を付す)	○	学校経営と学校図書館 2単位		既に修得した 科目または 相当科目の 修得年度及び 機関名	読書と豊かな人間性	2	平成30	〇〇大学
	○	学校図書館メディアの構成 2単位			情報メディアの活用	2		
	○	学習指導と学校図書館 2単位						
	○	読書と豊かな人間性 2単位						
	○	情報メディアの活用 2単位						
同意する場合 □にチェック	<input checked="" type="checkbox"/>	講習案内「3.参加方法 ⑥受講上の留意事項」を遵守することに同意します。(受講を希望する場合、チェック必須)						
上記のとおり申し込みます。								
国立大学法人筑波大学長 殿				令和6年 5月 〇日				
				氏名 筑波 太郎		(押印不要)		

この欄に記載された氏名で修了証書が発行されるため、楷書で正確明瞭に記載すること。

PCメールを推奨

小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教員免許状のうち、有するもの全てについて記載すること。(但し、証明書はそのうち1種の提出でよい。)

3年次の場合は、在学期間2年

書類参加の場合、「受講を希望する科目名」を空欄とし、「既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名」に全ての科目について記載すること。